

## 知 事 謹 話

天皇陛下の御退位に際し、ここに、富山県民の皆様とともに謹んで感謝を申し上げます。

天皇陛下には、御即位以来今日までの30年余にわたり、日々国の安寧と人々の幸せを祈り続けてこられるとともに、阪神大震災、東日本大震災などの災害時も含め、いかなるときも国民と苦楽を共にされ、国民の幸福と世界の平和を常に願ひ続けてこられました。そのお姿に、国民は深い尊敬と親愛の情を抱いてまいりました。

また、天皇皇后両陛下には、これまで、全ての都道府県を御訪問され、障害者や高齢者、子どもたちなど一人ひとりに、時には床に膝をつかれて手を握られ、直接励ましのお言葉をかけられ、人々を勇気付けてこられました。

富山県におきましても、「2000年とやま国体」秋季大会に続き、平成27年10月の「第35回全国豊かな海づくり大会」、さらに、平成29年5月の「第68回全国植樹祭」にそれぞれ御来臨いただきました。

いずれの御来県の際にも、式典会場や御視察先、沿道などで多くの県民の皆さんの熱烈な歓迎に笑顔でお手を振ってお応えになられるとともに、各地で子供たちや若者、高齢者などに励ましやお声掛けをされ、心温まるふれあいを深めていただきました。

ここに、明日から始まる令和の時代が幾久しく平和でありますよう御祈念申し上げますとともに、天皇皇后両陛下には、御長寿で、ますますお健やかに過ごされますよう、そして皇室の限らない御繁栄を心からお祈り申し上げます。

平成31年4月30日

富山県知事 石 井 隆 一